

令和8年度関東高等学校フェンシング大会  
第68回関東高等学校フェンシング選手権大会実施要項

- 1 主催 関東高等学校体育連盟・関東フェンシング連盟・埼玉県教育委員会
- 2 主管 関東高等学校体育連盟フェンシング専門部・埼玉県高等学校体育連盟  
埼玉県フェンシング協会
- 3 後援 公益財団法人埼玉県スポーツ協会・新座市教育委員会
- 4 期日  
個人対抗 令和8年6月6日(土)  
学校対抗 令和8年6月7日(日)
- 5 会場  
(1) 競技  
新座市民総合体育館  
〒352-0022 埼玉県新座市本多2丁目1-20 TEL 048-478-8011 (代表)
- (2) 諸会議  
新座市民総合体育館  
〒352-0022 埼玉県新座市本多2丁目1-20 TEL 048-478-8011 (代表)
- 6 競技種目  
学校対抗・個人対抗ともフルレー
- 7 競技・会議日程  
6月5日(金) 12時00分 関東高等学校体育連盟フェンシング専門部委員長会議  
13時00分 技術委員会議  
15時00分 監督会議  
16時00分 開会式  
6月6日(土) 9時30分 審判会議  
10時00分 個人対抗  
6月7日(日) 10時00分 学校対抗
- 8 競技規則  
(1) (公社)日本フェンシング協会試合規則に準じ、一部(公団)全国高等学校体育連盟フェンシング専門部の申合せ事項を適用する。  
(2) 使用する用具は、今大会の用具検査を受けたものでなければならない。  
ア 試合前に必ず用具の検査を受けること。  
イ 検査の要項については、別記「用具検査留意事項」を参照のこと。
- 9 競技方法  
(1) 個人対抗  
ア 全試合電気用具を使用する。  
イ 各種目ともプール方式とトーナメント方式の混合方式とする。  
ウ プール方式では、男子・女子とも3分間(実働)5本勝負とする。  
予選トーナメントでは男子・女子とも3分間(実働)2セット(セット間の休憩は1分間)10本勝負とする。  
決勝トーナメント(ベスト8)では男子・女子とも3分間(実働)3セット(セット間の休憩は1分間)15本勝負とする。  
(2) 学校対抗  
ア トーナメント方式とする。  
イ 1チームは5名編成とし、3名による総当たりとする。  
ウ 男子・女子とも3分間(実働)5本勝負とする。
- 10 引率・監督  
(1) 出場チームの選手は必ず引率責任者によって引率される。引率責任者は選手のすべての行動に対し、責任を負うものとする。

(2) 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は校長の認める学校の職員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(学校教育法施行規則第78条の2)に示された者も可とする。ただし、「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は都県高体連会長に事前に届け出ること。

(3) 監督は、校長が認める指導者・コーチとし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。ただし、各都県における規程が定められ、引率・監督者がこの基準より限定された範囲内であればその規定に従うことを原則とする。

※「申合せ事項参照」

#### 11 参加資格

(1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校(中等教育学校後期課程を含む)に在籍する生徒であること。ただし、休学中、留学中の生徒を除く。

(2) 選手は、各都県高等学校体育連盟に加盟している生徒で、当該競技専門部に登録し、当該競技要項により大会参加の資格を得たものに限る。ただし、各都県高体連に専門部が設置されていない種目については加盟校の生徒であることとする。

(3) 年齢は、平成19年4月2日以降に生まれた者とする。ただし、出場は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。

(4) (公社)日本フェンシング協会に令和8年5月末日までに加盟している学校及び個人。

(5) チームの編成において、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。

(6) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。

(7) 転校後6ヵ月未満の者は参加を認めない。(外国人留学生もこれに準ずる。)ただし、一家転住等やむを得ない場合は、各都県高等学校体育連盟会長の許可があればこの限りではない。

(8) 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校の校長及び所属都県高等学校体育連盟会長の承認を必要とする。

#### (9) 参加資格の特例

ア 上記(1)(2)に定める生徒以外で、当該競技要項により大会参加資格を満たすと判断され、都県高等学校体育連盟が推薦した生徒について、別途に定める規定に従い大会参加を認める。

イ 上記(3)のただし書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技3回限りとする。

#### 【大会参加資格の別途に定める規定】

1 学校教育法第72条、115条、124条及び134条の学校に在籍し、都県高等学校体育連盟の大会に参加を認められた生徒であること。

2 以下の条件を具備すること。

#### (1) 大会参加資格を認める条件

ア 関東高等学校体育連盟の目的を理解し、それを尊重すること。

イ 参加を希望する専修学校及び各種学校にあっては、学齢、修業年限ともに高等学校と一致していること。また、連携校の生徒による混成は認めない。

ウ 各学校にあっては、都県高等学校体育連盟の予選会から出場が認められ、関東大会への出場条件が満たされていること。

エ 各学校にあっては、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員の指導のもとに適切に行われており、活動時間等が高等学校に比べて著しく均衡を失わず、運営が適切であること。

#### (2) 大会参加に際し守るべき条件

ア 関東高等学校体育大会開催基準要項を遵守し、競技種目大会申合せ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。

イ 大会参加に際しては、責任ある教員が引率するとともに、万一の事故の発生に備えて傷害保険に加入しておくなど、万全の事故対策を講じておくこと。

ウ 大会開催に要する経費については、応分の負担をすること。

## 12 参加制限

### (1) 学校対抗

ア 各都県において、前年度登録された学校数の半数とする。この場合、学校数の端数は四捨五入する。ただし、この方法によって選ばれたチームの合計が24を超えた場合は、各都県の学校数の端数を切り捨てる。その結果、チームの合計が24に満たない場合は、数の切り捨てをした都県で抽選を行い24チームとする。

イ 開催都県は、5チームまでの参加を認め、6チーム以上は上記の制限を適用する。

(1都県の上限は8チームまでとする。)

ウ チーム編成は、監督1名、選手5名とする。

### (2) 個人対抗

個人対抗は48名とする。各都県に4名(合計32名)を割り当てる。残り16名は前年度(令和7年12月31日現在)の登録人数の割合により各都県に割り当てる。

### (3) 外国人留学生の参加については、学校対抗は規定人員の内1名までエントリーを認める。

個人対抗は1校男女各1名までエントリーを認める。ただし、その場合、以下の条件を満たした外国人留学生であること。

ア 学校教育法第1条に規定する高等学校卒業を目的として入学している生徒であること。

イ 在籍校が都県高等学校体育連盟に加盟していること。

ウ 年齢は平成19年4月2日以降に生まれた者とする。

エ 短期留学は除く。

## 13 参加申込

### (1) 参加校は、下記アイウエの手順で必要ファイルを作成し、令和8年5月22日(金)までに関東高体連のホームページから「都県専門部」もしくは「開催都県」宛の提出フォームに提出する。

ア 下記関東高体連ホームページ(<https://kanto-koutairen.jp/>)より、大会要項・参加申込書をダウンロードする。

イ Excelファイルの参加申込書(様式2)を作成、学校長印を押印後PDFファイル(様式1)にし、「都県専門部」宛の提出フォームに提出する。

ウ 参加料を下記の振込先に振り込み、通知書をPDFファイルにし、「開催都県」宛の提出フォームに提出する。

エ 監督が「外部指導者」の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)加入証の写しをPDFファイルにし、「開催都県」宛の提出フォームに提出する。

### (2) 各都県専門部委員長は、関東高体連ホームページ(都県フェンシング専門部の提出箱)に提出されたPDFファイルの参加申込書(様式1)をダウンロードし、確認する。確認後、全ての参加校の参加申込書(様式1)を「都県事務局」宛の提出フォームに提出する。

### (3) 各都県専門部委員長は、Excelファイルの参加申込書(様式2)を下記まで電子メールにて送付する。提出期限は令和8年5月15日(金)とする。

埼玉県高体連フェンシング専門部 中村 聡 宛 [snmura@rikkyo.ac.jp](mailto:snmura@rikkyo.ac.jp)

○参加校提出物 (<https://kanto-koutairen.jp/> からダウンロード)

①都県専門部宛提出物 PDFファイルの参加申込書(様式1) 関東高体連のウェブサイトへ  
Excelファイルの参加申込書(様式2) 各都県委員長へ

②開催都県宛提出物 参加料振込通知書、外部指導者の保険の写し のPDFファイル

○各都県専門委員長提出物

①各都県事務局宛提出物 PDFファイルの参加申込書(様式1)

②開催都県委員長宛提出物 Excelファイルの参加申込書(様式2)  
(5月15日(金)までに電子メールで)

## 14 参加料および納入方法

### (1) 参加料

ア 学校対抗1チーム 30,000円

イ 個人対抗1人 3,000円

(2) 納入方法

ア 申込と同時に、下記の口座に振り込むこと。

イ 振込先

指定銀行 銀行名 埼玉縣信用金庫 与野支店

口座番号 普通預金 3439811

名義人 埼玉県高体連フェンシング専門部 森角正

フリガナ サイトマケンコウタイレンフェンシングセンモンブ モリズミタダシ

※参加料について、大会実施が困難な状況が生じた場合、返金は必要経費を差し引いた額とします。

15 表彰

(1) 学校対抗

ア 男子及び女子の優勝校には、賞状及び楯・優勝旗（持ち回り）を授与する。

イ 第2位、第3位（2校）に賞状・楯を授与する。

(2) 個人対抗

ア 男子及び女子の優勝者には、賞状及び優勝トロフィーならびに飾り剣（持ち回り）を授与する。

イ 第2位、第3位（2名）に賞状及びトロフィーを、第5位から第8位には賞状を授与する。

16 宿泊

(1) 宿泊料金

選手・監督・役員等 13, 500円（1泊3食、消費税込）

弁当 1, 000円（お茶付、消費税込）

(2) その他 詳細については「宿泊要項」を参照のこと。

17 組合せ

(1) 期 日 令和8年5月23日（土）午後2時30分

(2) 会 場 東京都立大泉桜高等学校・会議室

〒178-0062 東京都練馬区大泉町3-5-7 電話 03-3978-1180

(3) 抽 選 関東高等学校体育連盟フェンシング専門部の責任において行う。

18 申合せ事項

(1) 大会参加に関する事項

ア 競技中の疾病、傷害などの応急措置は主催者側で行うが、その後の責任は負わない。

なお、参加者は必ずマイナ保険証または資格確認書を持参すること。

イ 学校対抗で男子・女子選手が同一校から参加するときはそれぞれの選手を指導する監督を必要とする。

ウ 監督が外部指導者である場合、傷害・賠償責任保険（スポーツ安全保険等）加入証の写しを提出すること。

エ 選手変更については、エントリーした選手がけがまたは病気等により大会に出場できなくなった場合は、技術委員会の始まる48時間前までに、学校長の承認を得て、診断書等を添え、関東高等学校体育連盟フェンシング部長あてに書面にて提出し、承認を得ること。

オ 外部指導者の監督については、複数校の監督を兼ねることは出来ない。

(2) 競技に関する事項

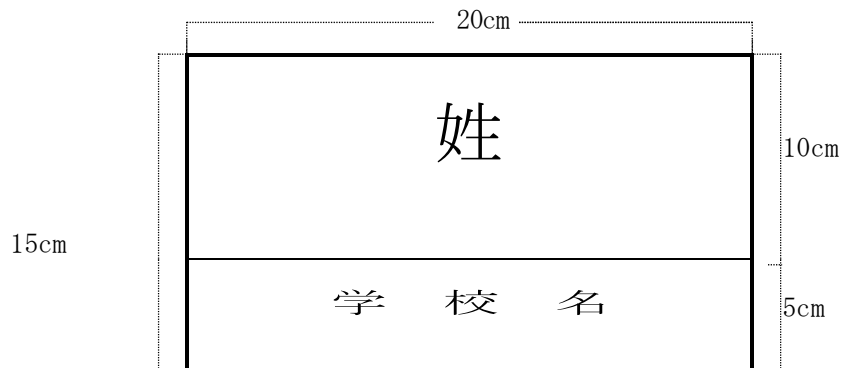
ア 競技の服装

(ア) 上下衣、ストッキングは必ず黒色以外とする。特に、試合中に膝が出てこない長いもので、かつ厚いものを着用すること。

(イ) 上衣の中には必ず半袖付きプロテクター（800N）を着用すること。さらに女子の選手はソフトカバー付きのチェストプロテクターの着用を義務とし、その他の急所には十分な防備をすること。男子のチェストプロテクターの着用は任意とする。

(ウ) 選手は頭髮に注意し、試合に支障のないようにすること。特に、頭髮がメタルジャケットの表面にかからないようにすること。

(エ) ゼッケンは図のように上部に選手名、下部に学校名を明記したものを作成し、各自の後ろ足の膝の外側に必ずつけること。同一校に同姓の者がいる場合は識別できるよう名を付けても良い。剣が入らないように全面（4辺全部）を縫い付ける、またはスナップボタン（安全ピン不可）で留めること。



- イ ベンチの入場者は、当該種目監督及び登録選手（個人対抗においては出場選手）とする。
- ウ 外履き・内履きの靴は、競技会場・練習会場とも必ず区別すること。試合会場内でのサンダル等は許可ない。
- エ マスクなしでのファイティング・レッスンを禁止する。
- オ 部旗は、1校1枚（幅2m以内）とする。

(3) 用具検査に関する事項

- ア 試合中の用具の破損は、選手の責任とする。なお、予備の用具は必ず準備すること。
- イ 用具検査はマスクとメタルジャケットのみ事前に行う。その他は主審がピストで行う。その際に不備が発見された場合は、罰則規定が適用される。（危険防止のため、練習開始前に必ずマスク検査を受けること。）

19 都県別出場予定数

都県名	学校対抗出場校数			個人対抗出場人数		
	男子	女子	合計	男子	女子	合計
東京	8	4	12	9	8	17
神奈川	3	4	7	10	11	21
千葉	3	5	8	7	7	14
山梨	2	2	4	4	5	9
茨城	1	1	2	4	4	8
栃木	2	3	5	4	5	9
群馬	1	2	3	4	4	8
埼玉	4	3	7	6	4	10
合計	24	24	48	48	48	96

20 交通案内

- 東武東上線／朝霞台駅・JR 武蔵野線／北朝霞駅から  
西武バス／東久留米駅又は新座営業所行き乗車、新座総合体育館入口下車徒歩3分
- 東武東上線／志木駅南口から  
西武バス／新座営業所行き乗車、新座総合体育館入口下車徒歩3分
- JR 武蔵野線／新座駅南口から  
西武バス／清瀬駅北口行き乗車、あたご橋下車徒歩10分
- 西武池袋線／清瀬駅から  
にいバス／西コース乗車、市民総合体育館下車徒歩2分、  
西武バス／志木駅南口行き乗車、あたご橋下車徒歩10分
- 西武池袋線／ひばりヶ丘駅北口から  
西武バス／志木駅南口行き乗車、本多一丁目下車徒歩10分
- 西武池袋線／大泉学園駅から  
西武バス／新座営業所行き乗車、新座総合体育館入口下車徒歩3分
- 西武池袋線／東久留米駅東口から  
西武バス／新座駅南口又は朝霞台駅行き乗車、新座総合体育館入口下車徒歩3分

# 関東高等学校体育大会における個人情報 及び肖像権に関わる取り扱いについて

関東高等学校体育連盟

関東高等学校体育連盟は、大会参加申込書を通じて取得される個人情報及び肖像権の取り扱いに関して以下のとおり対応します。

- 1 参加申込書に記載された個人情報の取り扱い
  - (1) 大会プログラムに掲載されます。
  - (2) 競技会場内でアナウンス等により紹介されることがあります。
  - (3) 競技会場内外の掲示板等に掲載されることがあります。
- 2 競技結果（記録）等の取り扱い
  - (1) 開催県各種目専門部の報道・記録係を通じて公開されます。
  - (2) 認められた報道機関等により、新聞・雑誌及び関連ホームページ等で公開されることがあります。
  - (3) 大会プログラム掲載の個人情報とともに、大会本部が作成する大会報告書（以下「報告書」という。）に掲載されます。
  - (4) 新記録、優勝及び上位入賞結果（記録）等は、次年度以降のプログラムに掲載されることがあります。
- 3 肖像権に関する取り扱い
  - (1) 認められた報道機関等が撮影した写真が、新聞・雑誌・報告書及び関連ホームページ等で公開されることがあります。
  - (2) 認められた報道機関等が撮影した映像が中継または録画放映されることがあります。また、DVD等に編集され、配布されることがあります。
  - (3) このほか、関東高等学校体育連盟の許可にもとづき、記念写真等が販売されることがあります。
- 4 開催県各種目専門部としての対応について
  - (1) 取得した個人情報を上記利用目的以外に使用することはありません。
  - (2) 参加申込書の提出により、上記取り扱いに関するご承諾をいただいたものとして、対応させていただきます。
  - (3) 個人情報等の掲載または公開等に関してのご質問は、関東高等学校体育連盟事務局または大会を開催する各都県高等学校体育連盟までご連絡ください。

## 連絡先・問い合わせ先

関東高等学校体育連盟事務局（群馬県）	027-224-5046
山梨県高等学校体育連盟	055-287-8862
埼玉県高等学校体育連盟	048-822-6792
神奈川県高等学校体育連盟	045-311-8817
千葉県高等学校体育連盟	043-252-1691
茨城県高等学校体育連盟	029-300-5012
東京都高等学校体育連盟	03-5320-7470
栃木県高等学校体育連盟	028-612-5290